



平成30年10月23日

嘉麻市長 赤間 幸弘 様

嘉麻市「福岡県立山田高等学校跡地」利活用推進協議会
会長 井原 徹

嘉麻市「福岡県立山田高等学校跡地」利活用に関する答申について

平成30年2月2日付け、29嘉地第654号にて貴職から諮問のありました事項に関し、本協議会において慎重に協議を行った結果、下記のとおり答申します。なお、協議の資料等については、別添「協議会参考資料」の通りです。

記

【協議結果】

- 1 嘉麻市「福岡県立山田高等学校の跡地」利活用推進計画（案）に関すること
 - (1) 校舎と敷地について
 - ・ 旧福岡県立山田高等学校敷地内の建物については、老朽化や耐震性を考慮し除却すること。なお、除却にあたっては、福岡県による除却を要望すること。
 - ・ 嘉麻市（旧山田町）が寄附を行った旧福岡県立山田高等学校敷地内の土地に関しては、寄附条件に基づき福岡県に返還を求めること。
 - ・ 平成30年7月6日（金）の豪雨により崩落した敷地法面及び市道については、速やかに復旧工事を行い敷地の安全性を確保すること。
 - (2) 跡地の利活用について
 - ・ 移住・定住を促進するための整備を行うこと。
 - ・ 整備をする際は災害に対する安全性を十分に確保した上で実施すること。
 - ・ 嘉麻赤十字病院に隣接している利点を最大限に活かし、嘉麻赤十字病院との相乗効果を得られるような整備（高齢者等の介護施設、災害時の備蓄スペース等）を検討すること。
 - ・ グラウンド敷地は被災箇所の復旧が行われた後、前述の内容を考慮し検討を行うこと。

2 その他附帯意見

- 土地の条件等を十分に整理し、更なる機能についても検討を行うこと。
- 雇用創出について検討を行うこと。
- 嘉麻赤十字病院の存続に関し、更なる要望活動を継続実施すること。